

# Marine Snow

@asamushi aquarium



2017



## オットセイがやって来た

2016年2月22日、静岡県伊豆半島にある水族館「伊豆・三津シーパラダイス」から陸路、約30時間の長旅を経て、13歳のオス(No.1)と5歳(No.2)・4歳(No.3)・3歳(No.4)のメス、合計4頭のキタオットセイが浅虫水族館にやって来ました。



一頭ずつケージに入れられてやってきました。

キタオットセイは、アシカ科キタオットセイ属の動物で、主にベーリング海周辺に生息しており、冬から春には北太平洋全域にわたって回遊し日本沿岸にもやって来ます。そして、繁殖期以外に上陸することはほとんどなく、成獣は群れで洋上を回遊して暮らしています。また、現在国内法により保護・管理され、捕獲や飼育は原則禁止されていることから、一般の方々がキタオットセイの生きたその姿を目にする機会はほとんどありません。

しかし、多くの方が「芸をするオットセイ」と話しているのを耳にします。この「芸をするオットセイ」の正体は、と問われると、外国産のアシカ科海獣類の俗称と言う事になるでしょうか。そのなかでも「芸をする〜」の大本命はカリフォルニアアシカで、その多才多芸振りから各地の水族館で人気者になっています。また、近年各地の動物園、水族館で目にする機会が増えているミナミオットセイ類は名前こそ「〜オットセイ」ですが、本種とは別属で、風貌(顔)が大きく異なっています。

では外国産の海獣類は普通に飼育されているのに、日本に分布するオットセイはなぜ飼育・展示できないのでしょうか。これには、オットセイとラッコにまつわる「悲しい歴史」に理由があります。今も昔も、北国に住む人々にとって厳しい冬を乗り切るための防寒素材は欠かせないものです。現在のように優れた化学繊維の防寒素材がなかった時代では、天然素材に頼る以外に選択肢はありませんでした。そんな時代に「防水性」「保温性」「透湿性」に最も優れた素材とされたのが「オットセイ」と「ラッコ」の毛皮でした。この毛皮を目的とした乱獲が原因で1880年代には絶滅寸前の状態にまで激減したとされています。



このため1911年に国際条約「臘豚獣(おっとせい)保護条約」がロシア、日本、アメリカ、カナダ(イギリス)により締結されました。それを受け1912年に国内法「臘虎臘豚獣(らっこおっとせい)猟獲取締法」が定められ、特別な許可を得ないでオットセイを捕獲・飼育することは禁止され、現在まで保護・管理が行われてきました。

この様に法律で守られた動物ですから動物園や水族館でも野生個体については基本的に手をだすことはできません。ただ日本の沖合を回遊中に傷付き、上陸したものを緊急避難的に保護することがあります。1957年、新たに「北太平洋のおっとせいの保存に関する暫定条約」が締結され、オットセイの資源管理・保護のための科学的な調査を水産庁がおこなうこととなりました。以後、国内5カ所の水族館で水産庁と共同で保護・飼育研究がおこなわれてきましたが、2013年以降は海の入り江を網で仕切った広い飼育スペースを持つ、伊豆・三津シーパラダイスだけとなりました。伊豆・三津シーパラダイスでは、これまでの飼育研究の成果により水族館内での繁殖個体数も増えています。

そこで、当初の研究目的を達成したことから、法規制の適用外となる繁殖個体を対象に、キタオットセイがどのような動物であるかを広く、多くの方に知ってもらうための教育啓蒙活動や、飼育・繁殖技術を継承することを目的に他園館への譲渡と飼育が認められ、今回浅虫水族館へキタオットセイがやって来たのです。

青森県太平洋岸でも、怪我を負い衰弱した個体の上陸がみられることがあります。このような個体を保護し、治療・回復させることができるよう飼育経験を積み上げると共に、キタオットセイについての知識を一般に広めていければと考えています。





## 「なるほど水族感！」開催

浅虫水族館では、ご来館の皆様へ、水族館や水の生き物についてより興味を持っていただくため、今年度より新たにレクチャープログラム「なるほど水族感！」を始めました。水族館の仕組みや飼育の工夫、生き物の不思議な生態など、お客様が思わず「なるほど～」と言ってしまふようなテーマを取り上げて10～15分間の解説を行いました。

水族館は、レクリエーションや学習の場として利用されていますが、お客様の多くは、学習を目的にというよりは、癒しや楽しみを求めて水族館を訪れます。そういったお客様にも楽しみながら生き物のことを知ってもらうため、内容はもちろんのこと、その解説方法についてもプロジェクターや自作のイラストを使用したり、実際に生物を間近で観察しながらの解説など、各スタッフが工夫を凝らして実施しました。話で人を惹きつける難しさを痛感しながらも、お客様から思わずもれ



用したり、実際に生物を間近で観察しながらの解説など、各スタッフが工夫を凝らして実施しました。話で人を惹きつける難しさを痛感しながらも、お客様から思わずもれ

佐々木 梨江

る「へえ～」という声や笑顔が見られた時には、少しでも生き物の魅力を伝えられたかなと、嬉しく思いました。お客様と面と向かって解説を行うことで、お客様の反応や表情を見ることができ、スタッフにとってもお客様と身近にお話できるいい機会になりました。

来年度の「なるほど水族感！」は、人形劇を取り入れ、小さな子供から大人まで楽しく学べる「なるほど水族感劇場」へとバージョンアップします。時にはお客様と会話をしながらコミュニケーションを図り、楽しみながら学べる時間にしたいと考えています。

より分かりやすく伝えるにはどうしたら良いのか、私たちの試行錯誤は続きますが、お客様が生き物に興味を持ってもらえるきっかけになればと思います。



## 青森県陸奥湾に来遊するカマイルカの目視生態調査

竹鼻 瞭

2016年5月から6月にかけておこなわれた「陸奥湾に来遊するカマイルカの目視生態調査」に参加しました。

ここ陸奥湾には毎年5月から6月にかけてカマイルカが回遊してきます。しかしその詳しい回遊経路、生態などはよくわかっていないのが現状です。そこで本年度、NPO法人シェルフォレスト川内(むつ市海と森ふれあい体験館)の声掛けで、北海道大学、東海大学と共に研究チームを立ち上げ、陸奥湾に来遊するカマイルカの学術調査をおこなうこととなりました。

まず今年の活動は、基礎データの収集としてカマイルカの群れの出現時期、場所、頭数、移動ルートを明らかにすることを目的に、船を利用しての目視調査をおこないました。5月22日から6月13日までの期間中、延べ28回予定された調査のうち私は7回参加させていただきました。これまで目撃情報が多く寄せられている津軽半島と下北半島に挟まれた平館海峡を中心とした海域では、なんと100%の遭遇率でした。

また、この調査とは別に5月下旬に陸奥湾奥部の浅虫沖でも、

ホタテの養殖施設の中をゆっくりと泳ぐカマイルカの群れを確認できました。これまで恥ずかしながら私自身は陸奥湾にカマイルカが回遊してくるということは知っていましたが、それ以外はなにも知らず、改めて野生のカマイルカがこんなにも身近にいたのだと実感し、感動しました。

来年度は今年の調査で得た情報を活かして、さらに調査、研究が進むことが期待できると考えています。今後は、私自身が得た感動を皆様に共感していただけるような新たな取り組みを進めると共に、カマイルカの調査研究に積極的に参加していきたいと思っています。



水中で出会ったカマイルカ  
撮影:五十嵐健志



餌追いかけるカマイルカの群れ  
撮影:森阪匡通(三重大学)



移動するカマイルカの群れ  
撮影:森阪匡通(三重大学)



浅虫沖を泳ぐカマイルカ  
後方の建物は浅虫温泉



# 2016年の催し物

|       | Winter                              |                                   |                       | Spring                                    |                                                   |                                                 | Summer                                                                                       |                                                                   |                                                                               | Autumn                                                   |                                                     |                                              | Winter |
|-------|-------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------|-------------------------------------------|---------------------------------------------------|-------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|----------------------------------------------|--------|
|       | 1月                                  | 2月                                | 3月                    | 4月                                        | 5月                                                | 6月                                              | 7月                                                                                           | 8月                                                                | 9月                                                                            | 10月                                                      | 11月                                                 | 12月                                          |        |
| イベント  | ☆新春魚祭り<br>inあさむし<br>水族館<br>1/1~1/11 | ☆トンネル<br>水槽のランチ<br>2月の<br>日曜日開催   |                       | ☆イルカと<br>握手<br>4月の<br>土曜日開催               | ☆裏方見学会<br>5月の<br>土曜日開催<br>☆お魚のランチ<br>5月の<br>日曜日開催 | ☆ナイトツアー<br>6月の<br>土曜日開催                         | ☆裏方見学会<br>7月の<br>土曜日開催<br>☆お魚のランチ<br>7月の<br>日曜日開催<br>☆水族館に泊まろう<br>7/2~3 女性限定<br>7/23~24 親子限定 | ☆イルカと<br>握手<br>8月の<br>土曜日開催<br>☆イルカナイト<br>パフォーマンス<br>8月の<br>土曜日開催 | ☆裏方見学会<br>9月の<br>土曜日開催<br>☆お魚のランチ<br>9月の<br>日曜日開催<br>☆水族館に<br>泊まろう<br>9/10~11 | ☆イルカと<br>握手<br>10月の<br>土曜日開催<br>☆ナイトツアー<br>10月の<br>土曜日開催 | ☆裏方見学会<br>11月の<br>土曜日開催<br>☆お魚のランチ<br>11月の<br>日曜日開催 | ☆イルカ<br>パフォーマンス<br>X'masバージョン<br>12/17~12/25 |        |
| 水族感!! |                                     |                                   |                       | ☆なるほど水族感                                  |                                                   |                                                 | ☆生きもの脈のアレコレ                                                                                  |                                                                   | ☆おさかな魚ツチング                                                                    |                                                          | ☆海の不思議な生きものたち                                       |                                              |        |
| 特別展   | ☆図画展 10/3~3/31                      |                                   |                       | ☆県立郷土館特別パネル展<br>水族館のまわりに住む鳥たち<br>4/9~5/29 |                                                   | ☆県立郷土館特別パネル展<br>描かれた江戸時代の津軽-岩手山本編-<br>6/4~7/31  |                                                                                              | ☆県立郷土館特別パネル展<br>青い海のおおづくり<br>8/6~9/25                             |                                                                               | ☆図画展 10/15~3/31                                          |                                                     |                                              |        |
| 季節水槽  | ☆正月水槽<br>1/1~<br>1/11               | ☆バレンタイン&<br>ホワイトデー水槽<br>1/16~3/14 | ☆春のイベント水槽<br>3/15~5/8 | ☆七夕水槽<br>6/10~7/7                         |                                                   | ☆夏のイベント水槽<br>7/11~8/28<br>☆スルメイカの展示<br>7/16~9/4 |                                                                                              | ☆秋のイベント水槽<br>9/17~10/31                                           |                                                                               | ☆クリスマス水槽<br>11/12~12/25                                  |                                                     |                                              |        |

## ●飼育生物

|       | 種類  | 点数     |
|-------|-----|--------|
| 海水魚   | 168 | 5,850  |
| 淡水魚   | 65  | 2,437  |
| 無脊椎動物 | 85  | 5,735  |
| 両生類   | 9   | 83     |
| 爬虫類   | 3   | 8      |
| イルカ   | 2   | 10     |
| アシカ   | 2   | 4      |
| アザラシ  | 2   | 8      |
| ペンギン  | 1   | 12     |
| 合計    | 337 | 14,147 |

2016年12月31日現在

## ●入館者数

|     | 一般      | 団体     | 無料     | 合計      |
|-----|---------|--------|--------|---------|
| 1月  | 8,992   | 542    | 3,465  | 12,999  |
| 2月  | 6,023   | 329    | 2,393  | 8,745   |
| 3月  | 12,741  | 718    | 4,671  | 18,130  |
| 4月  | 12,919  | 1,523  | 5,902  | 20,344  |
| 5月  | 27,430  | 2,071  | 9,616  | 39,117  |
| 6月  | 10,372  | 7,493  | 7,116  | 24,981  |
| 7月  | 20,205  | 3,994  | 9,051  | 33,250  |
| 8月  | 41,503  | 2,863  | 12,899 | 57,265  |
| 9月  | 14,422  | 3,919  | 7,049  | 25,390  |
| 10月 | 13,911  | 3,738  | 7,386  | 25,035  |
| 11月 | 8,960   | 1,488  | 4,060  | 14,508  |
| 12月 | 7,576   | 746    | 2,845  | 11,167  |
| 合計  | 185,054 | 29,424 | 76,453 | 290,931 |

## ●表紙説明:キタオットセイ

2016年2月22日伊豆・三津シーパラダイスから、繁殖個体がやって来ました。

現在国内では限られた園館でしか会うことはできません。

詳しくは本文1pをご覧ください。

## ●2016年の主な出来事

- 1月1日 正月水槽(1月11日まで)  
イルカパフォーマンス新春バージョン(1月5日まで)
- 1月10日 イルカパフォーマンス イルカプール改修工事のため休止(3月20日まで)
- 1月16日 バレンタイン&ホワイトデー水槽(3月14日まで)
- 1月18日 降雪割引(2月28日まで)
- 2月22日 キタオットセイ(オス1個体・メス3個体)伊豆・三津シーパラダイスから搬入
- 3月15日 「春爛漫水槽」展示(5月8日まで)
- 3月21日 イルカパフォーマンス 再開
- 4月3日 「なるほど水族感!!」スタート 毎週日曜開催
- 4月9日 青森県立郷土館連携展「水族館のまわりに住む鳥たち」5月29日まで
- 5月13日 「梅雨水槽」展示(6月5日まで)
- 5月13日 フンボルトペンギン赤ちゃん誕生
- 6月4日 青森県立郷土館連携展「描かれた江戸時代の津軽」7月31日まで
- 6月5日 ペンギンバレード 6月中毎週日曜開催
- 6月10日 「七夕水槽」展示(7月7日まで)
- 7月11日 津軽錦とねぶた展示(8月28日まで)
- 7月16日 スルメイカの群泳展示(9月4日まで)
- 7月16日 新イルカパフォーマンス公開
- 8月6日 イルカと握手&イルカナイトパフォーマンス 8月中毎週土曜開催
- 9月5日 移動水族館(青森若葉養護学校)
- 9月16日 秋の特別展「サケの大冒険~4年におよぶ大回遊~」展
- 10月3日 県内初記録「ショウワアメラシ」展示
- 10月15日 図画展展示開始
- 11月12日 「クリスマス水槽」展示(12月25日まで)
- 12月17日 「イルカX'masパフォーマンス」(12月25日まで)

マリンスノー No.35 2017年3月発行

青森県営浅虫水族館

〒039-3501 青森市浅虫字馬場山1の25

TEL 017-752-3377 FAX 017-752-3379

http://www.asamushi-aqua.com